

笑顔で住み続けたいまち、行方

行方市は市制施行 15 周年を迎えるました

令和 2 年 9 月 2 日

持続的な発展を目指して

行方市長 鈴木 周也

市制施行 15 周年に寄せて

行方市議会議長 岡田 晴雄

平成 17 年 9 月 2 日に、麻生町、北浦町、玉造町の合併により誕生した「行方市」は、記念すべき 15 周年の節目を迎えました。

この間、少子化や人口減少が一層進むとともに、景気の低迷や自然災害の多発、そして、昨今の新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、地域横断的な問題が山積しています。そのような中にあっても、先人たちが積み上げてきた豊かな歴史と、それぞれの良さを生かし合い、さまざまな課題を乗り越えながら、新市としての一体感の醸成と財政の健全化を図り、着実に歩みを重ねることができたのは、市民の皆さまの格別なるご理解とご協力の賜物であると、心から感謝を申し上げます。

本市が、これから時代の真に豊かで持続可能な発展に

向かう上で、その礎として大切にしていかなければならぬことは、誰もがみんなで支え合い、助け合うことです。それにより、あらゆる分野において市民の皆さまが大きくなったり、課題があつてもあきらめない真の活気と活力が根付き、包容力のある地域共生社会づくりと持続的成長の次なるステージへ進むことができます。そのだと思います。

今後も、行方市が輝かしい歴史を刻み続けるために、本市の将来像である「笑顔で住み続けたいまち」の実現に向け、市民一人一人が行方市の成長を実感できるよう、全力で取り組んでまいりますので、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

本市は、ご承知のように、輝かしい歴史と伝統文化が育まれた地域である旧麻生町・北浦町・玉造町が合併、平成 17 年 9 月 2 日に新生行方市が誕生し、市民各位の大きな期待のもと、確実な歩みを続けております。

しかししながら、今日の地方自治体を取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化、厳しい財政状況であり、本市もまた行政財政改革を行いながら、よりよいまちづくりを推進していくしかねばなりません。

ここに 15 周年というひとつの節目を迎える、今までの歩みと経験を生かし、次の世代が健やかに育つことを願い、

豊かな自然と歴史・文化、そして郷土を愛する心、「笑顔」で住み続けたいまち、行方」尽力いたきました先輩各位、市民の皆さまに深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

本市は、ご承知のように、輝かしい歴史と伝統文化が育まれた地域である旧麻生町・北浦町・玉造町が合併、平成 17 年 9 月 2 日に新生行方市が誕生し、市民各位の大きな期待のもと、確実な歩みを続けており、世代へつなぐことができるよう、全力で取り組んでまいる所存でございます。

結びに、行方市の前途が光り輝き、希望に満ちあふれますよう、併せて市民の皆さまのご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。



行方市 15 年のあゆみ

平成 17 年 9 月 2 日▶令和 2 年 9 月 2 日

※主な出来事を抜粋

平成 17 (2005) 年 9 月	9 月 2 日 麻生町・北浦町・玉造町の合併により「行方市」誕生
平成 18 (2006) 年 12 月	市の花（ヤマユリ）・木（イチヨウ）・鳥（シラサギ）を制定
平成 19 (2007) 年 7 月	全国やまゆりサミット開催
平成 20 (2008) 年 10 月	インターネット公売開始（県内市町村初）
平成 21 (2009) 年 5 月	第 15 回全国金魚すくい選手権茨城行方大会開催（ギネスブック更新）
平成 22 (2010) 年 5 月	住民参加型スポーツイベント「チャレンジデー 2010」初開催
平成 23 (2011) 年 3 月	東日本大震災（震度 6 弱）行方市災害対策本部設置
平成 24 (2012) 年 4 月	新「鹿行大橋」・国道 354 号線北浦バイパス開通
9 月	市制施行 7 周年記念式典開催
平成 25 (2013) 年 3 月	市のマスコットキャラクター「なめりーミコット」誕生
平成 26 (2014) 年 11 月	第 1 回行方ふれあいまつり開催
平成 27 (2015) 年 9 月	9 月 2 日 市制施行 10 周年
平成 28 (2016) 年 3 月	行方市総合戦略書策定
10 月	「なめがたエリアテレビ」開局
平成 29 (2017) 年 10 月	J A なめがた甘藷（かんしょ）部会連絡会「天皇杯受賞」
12 月	行方市麻生が「千年村」認定
平成 30 (2018) 年 10 月	第 26 回環境自治体会議「なめがた会議」開催
平成 31・令和元 (2019) 年 3 月	第 1 回茨城 100km ウルトラマラソン in 鹿行（ROKKO）開催
令和 2 (2020) 年 9 月	9 月 2 日 市制施行 15 周年



笑顔を守る 未来を繋ぐ



－市制施行 15 周年記念企画－ 「彩り野菜ボックス」 を 15 名様にプレゼント！

市制施行 15 周年を機に、市民の皆さんに郷土の魅力をお伝えしたく、行方大地の恵みが詰まった「彩り野菜ボックス」を抽選で 15 名様にプレゼントします。応募方法は以下のとおりです。ご応募お待ちしています。

《応募方法》

プレゼント内容：彩り野菜ボックス（行方産野菜の詰め合わせ）

応募先：〒 311-3892 行方市麻生 1561-9 行方市政策推進室秘書グループ宛

FAX 0299-72-2174

応募期限：令和 2 年 9 月 30 日（水）※当日消印有効

応募資格：行方市在住者

応募方法：①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤行方市に寄せるメッセージを必ず明記の上、郵便はがき、FAX または市公式ホームページの応募フォームでご応募ください。

※①～⑤の全てが記載されていない場合は、抽選の対象となりませんのでご注意ください。

その他：応募は 1 人 1 回までです。

当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます（プレゼントの発送は 10 月中旬を予定しています）。



「彩り野菜ボックス」イメージ

■企画 政策推進室

■協力 なめがたブランド戦略会議